

美濃加茂市里山再生プロジェクト

活動場所

- ・位置……………美濃加茂市内全域の里山林
- ・フィールドタイプ……森
- ・面積……………約2,965ヘクタール（美濃加茂市内の山林面積）

活動の目的

美濃加茂市の里山林は人が入らなくなったことで荒廃が進み、野生生物の住処となり農作物の被害が多くあります。

この課題を解決するために、荒廃した里山林を計画的に整備し、整備後の里山林の活用（森のようちえん等）、整備で産出された伐木（広葉樹）の活用方法の検討に併せて、多くの人に里山に関わる機会をすることで、山林所有者だけでなく地域の手で維持管理する持続可能な里山再生を目指します。

活動の内容

【里山整備】

- ・計画的な里山整備
- ・人材育成のための「里山整備講座」の開催

【里山活用】

- ・「森のようちえん」の実施
里山の中で、こども達の好きなように遊ばせることで自主性が生まれます。
- ・里山の中での木工教室
里山の中にあるものだけで、こども達に自由に制作させます。
- ・「自然観察会」の実施

【資源活用】

- ・里山内に多くあるアベマキの活用方法を検討
「学校机プロジェクト」、天板・床材、しいたけ原木、薪 等

今後の展望

美濃加茂市は市有林がなく民有林ばかりであるため、里山再生の計画の地元住民への広い周知に努め、美濃加茂市全体の里山整備を推進する。中期計画として重点整備地区を設け、整備・活用・維持管理のモデル里山を目指していく。

一言コメント

有害鳥獣対策として始めた里山整備を、改めて美濃加茂市にある里山林を里山再生のフィールドとして見直し、森のようちえんの推進や整備ボランティアの取り組みなど、これからの時代に向けた新しい里山整備・再生の提案をしていきます。
また、広葉樹のアベマキを美濃加茂市産材にするよう、アベマキ製品の研究をしていきます。



みのかも健康の森からみた里山風景



森のようちえんの風景



里山整備講座の風景

実施体制

構成員：「里山再生プロジェクト」
地元住民、地元まちづくり協議会、学校、地元森林組合、地元企業、行政
お互いが出来る範囲で里山の整備や森のようちえん、資源活用に関わり活動している。

事務局：美濃加茂市産業振興部農林課里山再生係

連絡先：〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町3431-1
TEL 0574-25-2111
E-mail nousei@city.minokamo.lg.jp
<http://www.city.minokamo.gifu.jp/top.cfm>